

原理から学ぶ機器分析【2】 X線分析1・蛍光X線分析

【日時】 2017/5/11（木） 13:00-17:00

【場所】 九州大学伊都キャンパス・工学部第4講義室（西講義棟3F）

【主催】 九州大学中央分析センター

【共催】 九州大学ナノテクノロジープラットフォーム

【協力】 株式会社島津製作所

13:00-15:00 蛍光X線分析の基礎

蛍光X線分析の原理、装置、定性分析、定量分析（検量線法、FP法）、分析結果の評価方法、試料前処理について詳細に解説します。

15:10-16:00 蛍光X線分析の実際【1】

蛍光X線分析でどのような試料の分析ができるのか、最近のアプリケーションを中心に紹介します。

16:00-17:00 蛍光X線分析の実際【2】

エネルギー分散型蛍光X線分析装置を実際使用する上で、よくある質問とその回答についてQ&A形式で解説します。

近年、分析装置の操作性は格段に向上し、マウス一つで操作が完結する場合も珍しくありません。一方、機器の原理が曖昧なままでもデータが取得でき、その解釈を誤まるという危険性ははらんでいます。今年度のセミナーは、基本に立ち返り、原理をよく理解してより良いデータを取得し、正しい解釈ができることを目指します。

今回は、組成分析に有用な蛍光X線分析について基礎から実用まで幅広く知識が得られる内容です。学内外どなたでもご参加できます。事前の参加登録にご協力をお願いします。

【問合せ・申込先】

九州大学中央分析センター伊都分室 渡辺 Tel.092-802-2857
watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp